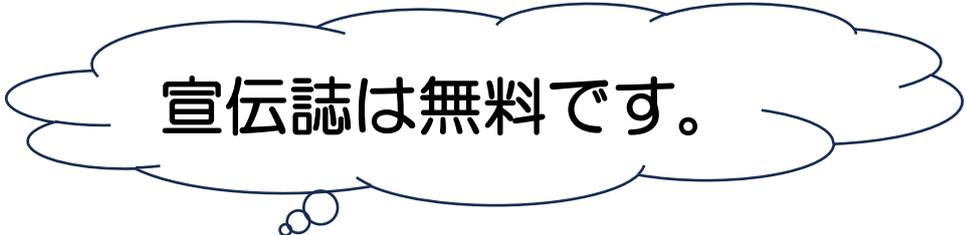
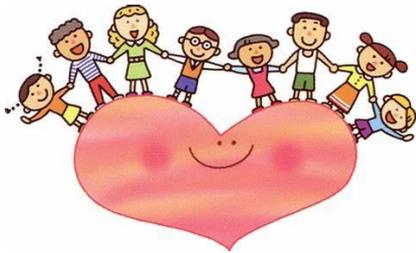


<p>草の根活動 交流NEWS</p>	<p>第726号 2025年2月28日 会員数158万3382人 読者数4636人</p>	<p>消費税をなくす全国の会 〒114-0023 東京都北区滝野川3-3-1-201 電話03-3940-0401 FAX03-3949-9885 Eメール snzk90@horae.dti.ne.jp</p>
-------------------------	---	---

# 宣伝誌が大きな力を発揮 2月 読者36人を拡大



宣伝誌は無料です。

宣伝誌が読者拡大の大きな力になっています。神奈川や高知の会では世話人さんに宣伝誌と購読申込書を渡して拡大を訴え、読者を増やしています。会報3月号は、昨年10月に亡くなった俳優の西田敏行さんが撮影の合間を縫って「なくす会」のインタビューに応じてくれた様子を全国の会元事務局長の杵渕智子さんが振り返っています。3月号の宣伝誌はまだ残っています。思い切っって宣伝誌を注文して5千人読者を達成させましょう。

## 総会出席者に見本誌を送り拡大 神奈川の会

神奈川の会は50部の宣伝誌を注文し、5人の読者を増やしました。2月9日に開いた総会案内を「しんぶん赤旗」に織り込んだところ36人が出席。世話人としての自覚がある人、ない人、さまざまです。総会后、出席者に見本誌を送り、読者拡大を訴えています。全国の会常任世話人の三浦さんは民商の役員などに購読を訴え、読者を拡大。「旭区の会」では「読者は10人ぐらい増やせるよ」と強い言葉が返ってきました。「県として30人ぐらい増やさないとけないかな」と三浦さん。3月28日には「相談会」を開き、地域の会をどうやって再建するか、話し合うそうです。

## 世話人さんに見本誌を渡して 高知の会

高知の会では20部の宣伝誌を注文。昨年12月24日のクリスマスイブで総会を開き、あらたなスタートを切りました。2月の世話人会で8人の世話人さんに見本誌と購読申込書を3部ずつ渡しました。会報を

読んでいない世話人さんがいることが発覚。2人が購読するように。もう一人読者になってくれそうです。県内には30人の世話人さんがいます。購読しているかどうか確認しながら世話人さんの力を借りて読者を増やすことにしています。

## 議員さん4人が読者に 福島の会

福島の会は20部の宣伝誌を活用。全国の会常任世話人の服部さんが県党会議で未購読だった議員さん4人に訴え、快く読者になってくれました。

## 北海道の議員さんからも問い合わせが

「5千人読者大作戦」の訴えを読んだ北海道内の議員さんが「読者を増やした後、会報の配達はどうなるんですか」との質問。「全国の会から送ることもできますよ」と話す、安心された様子。読者拡大の報告を待っています。

